

東通原子力発電所 1号機 第2回定期検査の概要

1. 定期検査の期間

平成20年3月22日(土)から約5ヵ月間

2. 定期検査および定期事業者検査を実施する主な設備

- (1) 原子炉本体
- (2) 原子炉冷却系統設備
- (3) 計測制御系統設備
- (4) 燃料設備
- (5) 放射線管理設備
- (6) 廃棄設備
- (7) 原子炉格納施設
- (8) 非常用予備発電装置
- (9) 蒸気タービン設備

3. 定期検査期間中に実施する主要な点検ならびに作業計画

(1) 燃料集合体の取替え

燃料集合体(764体)のうち、128体程度を新燃料に取替える計画としております。

(2) 制御棒駆動機構の点検

制御棒駆動機構(185体)のうち、26体を取外し、そのうち14体について分解点検を実施いたします。なお、残りの12体については、予備品と取替えることとしております。

(3) 出力領域モニタの取替え

出力領域モニタに(43本)のうち、性能機能維持を図るため8本について取替えを実施いたします。

(4) 復水器細管の点検

復水器細管(28,168本)のうち、10,848本について点検し、必要に応じて補修を実施いたします。

(5) 配管肉厚測定検査

原子炉系、タービン系の配管について肉厚測定を実施いたします。

(6) 制御棒のひび等に関する点検

国内BWRプラントにおいて、ハフニウム板型制御棒にひび等が確認され、原子力安全・保安院よりハフニウム板型制御棒のひびおよび破損の有無を確認するよう指示を受けたことから、29本あるハフニウム板型制御棒について点検を実施いたします。

なお、ハフニウム板型制御棒については、ボロンカーバイド粉末型制御棒へ全数取替えを実施いたします。

以 上

< 参考 > 当社原子力発電所の現況

女川原子力発電所

1号機(52万4千kw) 平成20年2月14日から定期検査中

2号機(82万5千kw) 運転中

3号機(82万5千kw) 運転中

東通原子力発電所

1号機(110万kw) 平成20年3月22日から定期検査予定